

# ～ 福岡日伊協会映画鑑賞会のご案内 ～

第155回上映作品

カトリーヌ・スパーク主演作品

『 狂ったバカンス 』

La Voglia Matta

1960年代、「太陽の下の18才」で、世界的に人気者になったカトリーヌ・スパーク主演の海辺のバカンス物ですが、若者同士の甘い恋愛物とはちょっと毛色の違った作品です。

相手役には、V・ガスマン、A・ソルディ、N・マンフレディなどの喜劇役者と肩を並べるウーゴ・トニヤッツィが、小悪魔美少女に手玉に取られる中年独身男をコミカルに演じています。が、「太陽の下の18才」のような、明るく元気なバカンス映画ではなく、分別盛りの中年男性と浮かれ騒ぐ若者たちを対比させながら、その断絶を明らかにしてゆく問題作です。

自らプレイボーイ（女たらし）と認める中年独身貴族アントニオ。寄宿舎住まいの息子に会いに行く途中、ガス欠の若者たちにガソリンを持って行かれてしまう。ところが、その若者たちの中の美少女フランチェスカに心惹かれ、スケベ心を出し、中年の魅力で彼女をモノにしようと、彼らのバンガローまでついて行ってしまったのが大間違い。そして、父娘ほども年の違う娘の虜になってゆくアントニオ。水着にセーターを羽織ったカトリーヌ・スパーク。誘惑されたいのはアントニオだけ…？

お楽しみください。

（解説：湯越勘一氏）

20時以降 美術館は閉館につき入館できませんのでご注意ください。

館内での飲食は厳禁ですのでご注意ください。

## データ

監督	ルチアーノ・サルチェ	音楽	エンニオ・モリコーネ
原作	エンリコーラ・ステラ	製作	イジドーロ・プロッジ レナート・リバシ
脚本	カステラーノ ピポロ サルチェ	出演	カトリーヌ・スパーク ウーゴ・トニヤッツィ ジャンニ・ガノレコ
撮影	エリコ・メンツェル		

1962年 109分

## 記

日時：2013年9月30日（月）19:00～21:00

会場：あじびホール（福岡アジア美術館8F）TEL092-263-1100

（福岡市博多区下川端町3-1 八ッ橋センタービル）

入場料：無料 先着120名（直接会場へお越しください）

問合せ：福岡日伊協会 担当 井口

TEL 092 476-2153（西日本シティ銀行内）

## 今後の上映予定

2013年11月26日（火）19:00 あじびホール

ピエトロ・ジェルミ監督作品「越境者」